

12:55～13:00	<p>■ 開会の辞</p> <hr/> <p>当番世話人 奥村 恭男 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野</p>
13:00～13:45	<p>■ Session 1</p> <hr/> <p>座長 茅田 浩 福井大学医学部循環器内科学 岩崎 雄樹 日本医科大学大学院医学研究科循環器内科学分野</p> <p>1. ヒス束・脚・脚枝電位の超高解像度マッピングおよび右冠尖における高周波通電所見より左側脚枝近位部へのpreferential conductionが示唆された傍ヒス束起源期外収縮の1例</p> <hr/> <p>増山 大樹 群馬県立心臓血管センター循環器内科</p> <p>2. 三尖弁輪自由壁にMahaim束を有するが、EPSの結果により後中隔Kent束を介する順方向性房室回帰性頻拍と診断した左脚ブロック型wide QRS tachycardiaの1例</p> <hr/> <p>篠原 正哉 東邦大学医学部内科学講座循環器内科学分野</p> <p>3. 左房Voltage高値のために肺静脈隔離に難渋しPeak frequency mapを併用しGapを同定した1例</p> <hr/> <p>長谷部 雄飛 東北医科薬科大学内科学第一（循環器内科）</p> <p>4. 上大静脈隔離におけるvery high-power short-duration ablationの有用性</p> <hr/> <p>廣田 尚美 心臓血管研究所付属病院循環器内科</p>
13:45～14:30	<p>■ 会長企画</p> <hr/> <p>「俺のSlow Passway」が乱立！結局誰が本店？</p> <hr/> <p>座長 野上 昭彦 東京心臓不整脈病院</p> <p>演者 永嶋 孝一 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野</p> <p>共催 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社</p>
14:30～14:40	<p>■ 休憩</p>
14:40～15:35	<p>■ Session 2</p> <hr/> <p>座長 藤野 紀之 東邦大学大学院医学研究科循環器内科学 浅野 拓 昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門</p> <p>5. 心室性期外収縮に対する全身麻酔と局所麻酔下でのカテーテルアブレーションの治療成績の比較検討</p> <hr/> <p>高橋 健太 東京ハートリズムクリニック循環器内科</p> <p>6. Communicating branchへのケミカルアブレーションが奏功したLV summit領域起源心室不整脈2症例</p> <hr/> <p>田原 智大 土浦協同病院循環器内科</p> <p>7. 全内臓逆位に伴う右胸心を背景とする、右室流出路起源心室期外収縮のカテーテルアブレーションに成功した1例</p> <hr/> <p>中村 真 東京医科歯科大学病院循環器内科</p> <p>8. 上大静脈アプローチにてPOLARx Cryoballoonを用いたPV isolationとLA roofline ablationを施行した下大静脈欠損症合併の持続性心房細動の1例</p> <hr/> <p>安井 由美 横浜市立みなと赤十字病院循環器内科</p> <p>9. 複数の心房付着端を有するleft inferior extensionにより逆行性心房興奮をpattenが変化したslow-fast/slow-slow AVNRTの1例</p> <hr/> <p>渡部 智紀 自治医科大学循環器内科</p>
15:35～16:30	<p>■ Session 3</p> <hr/> <p>座長 山根 禎一 東京慈恵会医科大学循環器内科 山内 康照 横浜市立みなと赤十字病院循環器内科</p> <p>10. カテーテルアブレーション抵抗性の右心耳起源の心房頻拍：切除標本の免疫組織学的検討</p> <hr/> <p>黒田 俊介 順天堂大学大学院医学研究科循環器内科</p> <p>11. 心房性頻脈が初発症状であった心アミロイドーシスの1例</p> <hr/> <p>長谷川 奏恵 福井大学医学部病態制御医学講座循環器内科学</p> <p>12. ファロー四徴症心内修復術後遠隔期に発症した心房頻拍の1例</p> <hr/> <p>三室 嶺 日本医科大学付属病院循環器内科</p> <p>13. 高位右房中隔ならびにBachmann束を右房端とする2種のSingle-Loop Bi-atrial Tachycardiaを治療した1例</p> <hr/> <p>原野 義大 筑波大学附属病院循環器内科</p> <p>14. カテーテルアブレーションが無効で外科的左心耳クリッピング術にて制御し得た巨大左心耳起源心房頻拍の1例</p> <hr/> <p>松本 和久 埼玉医科大学国際医療センター心臓内科・不整脈科</p>
16:30～16:40	<p>■ 休憩</p>
16:40～17:25	<p>■ 特別講演</p> <hr/> <p>#そのMapの周波数に耳を傾ける #アブレーションを止めるな！</p> <hr/> <p>座長 奥村 恭男 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野</p> <p>演者 福永 真人 小倉記念病院循環器内科</p> <p>共催 アボットメディカルジャパン合同会社/日本光電工業株式会社</p>
17:25～18:20	<p>■ Session 4</p> <hr/> <p>座長 高月 誠司 慶應義塾大学医学部循環器内科 田中 泰章 横須賀共済病院循環器内科</p> <p>15. 心房細動アブレーション後に3本の肺静脈に高度狭窄をきたし肺静脈形成術が有効であった1例</p> <hr/> <p>塩見 怜子 東京慈恵会医科大学循環器内科</p> <p>16. High Power Short Duration設定の落とし穴: 肺静脈狭窄をきたした3例報告</p> <hr/> <p>増田 光 日本大学医学部附属板橋病院循環器内科</p> <p>17. 心房細動アブレーション中に左房憩室により造影剤のextravasationをきたした1例</p> <hr/> <p>山岡 広季 慶應義塾大学医学部循環器内科</p> <p>18. パークローズによる静脈閉塞に対して血行再建を試みた1例</p> <hr/> <p>寺澤 無量 東京医科大学病院循環器内科</p> <p>19. Combined with skin adhesive and vascular closer device for complete hemostasis after catheter ablation. - A novel strategy to zero resting and compression</p> <hr/> <p>高田 康之 東京医科大学病院循環器内科</p>
18:20～18:25	<p>■ 閉会の辞</p> <hr/> <p>名誉世話人 野上 昭彦 東京心臓不整脈病院</p>